

# 銅製錬工程でのASR及びSR処理

平成20年10月22日

# 小名浜製錬所全景

敷地面積 457,500m<sup>2</sup>



## 会社概要

- 資本金 70億円
- 敷地面積 457,500m<sup>2</sup>
- 社員数 411名（平成20年4月1日現在）
- 株主  
三菱マテリアル株式会社（50.035%）  
DOWAメタルマイン株式会社（31.621%）  
古河メタルリソース株式会社（12.665%）  
三菱電線工業株式会社（3.341%）  
三菱商事・三菱電機・三菱重工・  
三菱東京UFJ銀行・三菱UFJ信託銀行・三菱伸銅



# 沿 革

- 昭和38年12月 創立（国内初の共同製錬所）
- 昭和40年10月 操業開始
- 昭和48年 1月 反射炉1炉増設で2炉体制
- 昭和55年 6月 反射炉廃タイヤ処理開始
- 昭和55年 8月 反射炉燃料重油から石炭へ転換
- 平成 5年12月 反射炉シュレッダーダスト処理開始
- 平成12年11月 シュレッダーダスト増処理設備完成
- 平成17年 1月 自動車リサイクル法28条施設に指定
- 平成19年12月 S炉操業開始

反射炉：燃料多消費型であるが故の燃料コスト削減要求

炉床面積が広大で塊状可燃物の大量焼却が可能

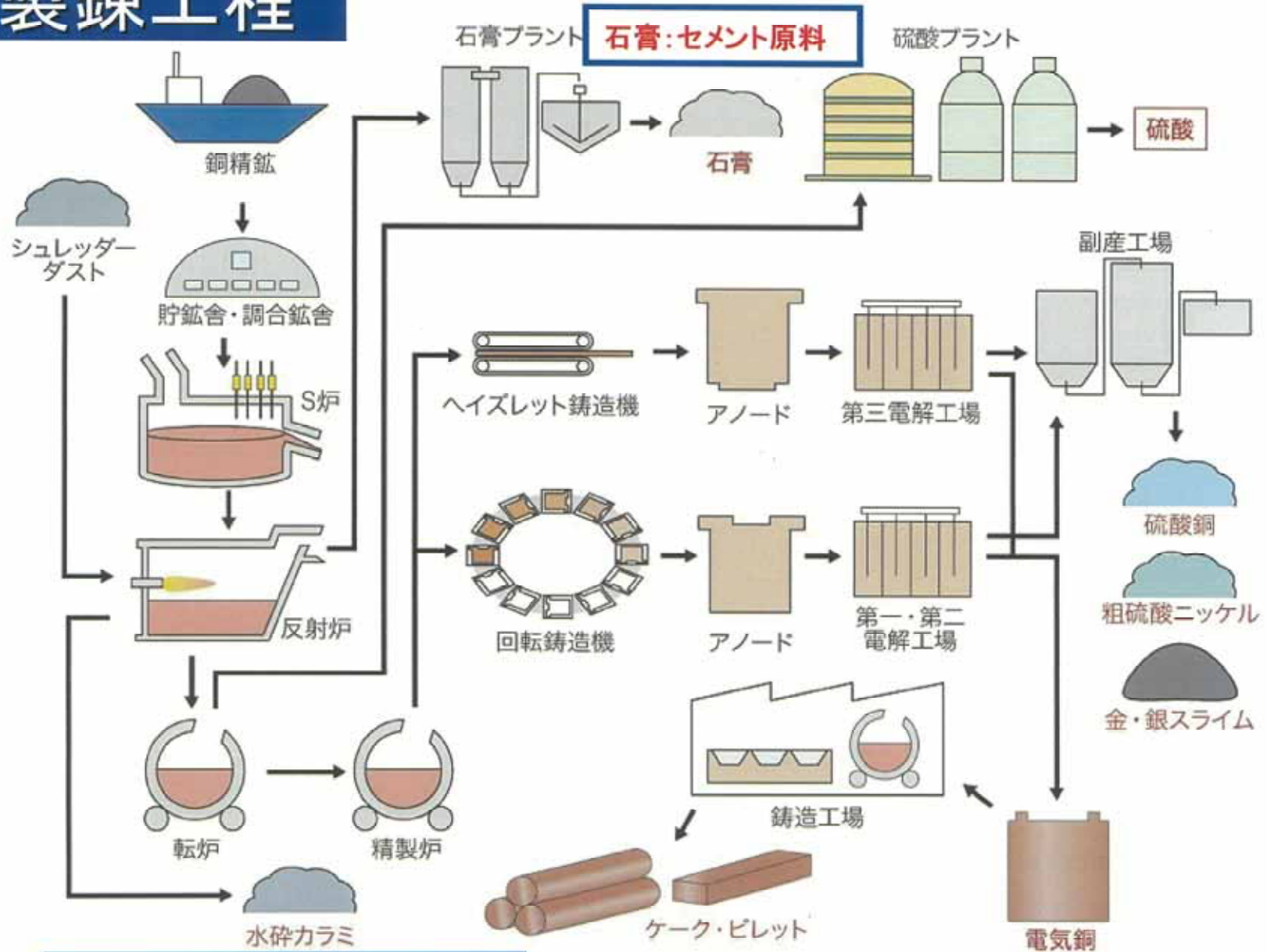
サーマル

リサイクル

銅製錬工程で完全なマテリアルリサイクル

リサイクル・環境保全への社会からの要請に適合

# 製錬工程



水砕カラミ:セメント原料、プラスト材